



2005年8月26日

グローバルフレンドシップ株式会社  
株式会社日立製作所  
株式会社アイ・オー・データ機器  
GFIビジネス株式会社

## GFI と日立、アイ・オー・データが電子割符関連製品の普及と 事業拡大のための戦略的提携に合意

共同出資により新会社「GFI ビジネス」を設立し「電子割符セキュアプリセット」の販売を開始

グローバルフレンドシップ株式会社(代表取締役社長:保倉 豊、以下 GFI)と株式会社日立製作所(執行役社長:庄山 悦彦、以下 日立)、ならびに株式会社アイ・オー・データ機器(代表取締役社長:細野昭雄、以下 アイ・オー・データ)の3社は、秘密分散法(\*1)を応用した保存方法により高いセキュリティを実現し、PC の紛失や盗難時の情報漏えいを防止する電子割符関連製品の普及と事業拡大のための戦略的提携に合意しました。3社は、これまで電子割符関連製品の普及を図ってきました。同時に技術開発に関しても3社で協力がつ向上を図り、各社それぞれが製品提供してきました。

今回、本合意に基づき、電子割符関連製品の開発と販売を行なう GFI ビジネス株式会社(代表取締役社長:保倉 豊、以下 GBI)を3社共同出資により設立し、9月1日から営業を開始します。

GBIは、2007年度までの3年間で売上高60億円を目指します。

(\*1) 秘密分散法 : 電子情報を任意に分割・統合する数学的理論

### GFI ビジネス株式会社の概要

代表者	保倉 豊
資本金	5千万円 (資本準備金:5千万円)
出資比率	GFI:55%、日立:35%、アイ・オー・データ:10%
本社所在地	東京都中央区
売上高	約60億円 (2007年度までの3年間)
設立日	2005年7月1日 (営業開始:2005年9月1日)

今回、新会社の製品第一弾として高度なセキュリティ環境を手軽に導入可能とした情報漏えい防止ソリューション「Q - セキュリティシリーズ(\*2) 電子割符セキュアプリセット」(以下、電子割符 SP)を開発し、9月1日から販売を開始します。GBIは、この「電子割符 SP」を、企業や官公庁などで個人情報や機密情報といった重要な情報を扱う部署・部門向けに、GBIならびにパートナー企業を通じて販売し、2007年度までに1,500セットの出荷を目指します。

「電子割符 SP」は、重要なファイルやフォルダを、LAN に接続した「電子割符セキュアプリセットサーバ」(以下 プリセットサーバ)とPC のローカルフォルダ、そして電子割符の専用 USB フラッシュメモリの3つに情報を分割(割符化)して保存します。割符化された情報のうちの1つを見ても、もとの情報がどのようなも

のであったか類推することすら不可能な状態で保存されています。復元には 2 つの割符化されたデータが必要なため、PC や専用 USB フラッシュメモリの盗難や紛失があっても保存した情報の漏えいを防止することが可能です。

なお、「プリセットサーバ」は、アプライアンスサーバであるため、LAN に接続することで複雑な設定を必要とせずに導入可能です。また、PC のソフトウェアは専用 USB フラッシュメモリに内蔵され、PC に差し込むことでソフトウェアが立ち上がる仕組みになっているため、PC 側でも何ら複雑な設定を必要とせず利用可能です。

今回、専用 USB フラッシュメモリだけを持っていくだけで出張先の PC などからネットワークを介して情報を復元できる「Q - 預り」モデル、指定した人だけと情報の共有ができる「Q - 公開」モデル、期間限定などの利用設定が可能な「Q - 保管」モデルを提供します。

これにより、高いセキュリティレベルを実現しながらも、複雑な設定なしに電子割符を容易に導入かつ利用することが可能となります。

(\*2) Q - セキュリティシリーズ：手軽に導入が可能でしかも高度なセキュリティ環境を提供するG BIの製品シリーズ名称

### 「Q - セキュリティシリーズ 電子割符セキュアプリセット」で提供するモデルの特長

- ・ 「Q - 預り」：自分のPC、専用 USB フラッシュメモリ、プリセットサーバの3つに割符化して保存したデータを、専用 USB フラッシュメモリを使い、外出先の PC などからプリセットサーバにアクセスすることで情報を復元するモデルです。そのため、重要な情報を外出先などに持ち出す際などに、専用 USB フラッシュメモリだけを持っていくだけという手軽さながら高いセキュリティレベルを実現するほか、移動中の盗難や紛失などによる情報漏えいも防止します。
- ・ 「Q - 公開」：専用 USB フラッシュメモリと2台のプリセットサーバの3つに割符化して保存したデータを、特定の人のみが情報を復元するモデルです。そのため、人事情報や財務情報といった重要な機密情報を共有サーバに保存しても、一部の限定した人のみしか閲覧できないなど、共有サーバからの情報漏えいを防止することが可能となります。
- ・ 「Q - 保管」：自分のPC、または専用 USB フラッシュメモリと、2台のプリセットサーバにデータを割符化して保存するモデルです。保存期限を設定できるなど、重要なデータの容易な保存と高いセキュリティレベルを同時に実現します。

### 価格及び提供時期

製品名	モデル名	価格	提供開始
「Q - セキュリティシリーズ 電子割符セキュアプリセット」	Q - 預り	157万5千円～(*3) (税別:150万円～)	2005年10月1日
	Q - 公開	262万5千円～(*4) (税別:250万円～)	
	Q - 保管		

(\*3) 本価格には、プリセットサーバ(1台)、専用 USB フラッシュメモリ(256MB) x 10本が含まれています。保守費や工事費などは含まれておりません。

(\*4) 本価格には、プリセットサーバ(2台)、専用 USB フラッシュメモリ(256MB) x 10本が含まれています。保守費や工事費などは含まれておりません。

### **製品に関するホームページ**

<http://www.gfi-biz.jp>

### **他社所有商標に関する表示**

- ・ 記載の会社名、製品名は、それぞれの会社の商標または登録商標です。

### **新会社ならびに新製品に関するお問い合わせ先**

GFIビジネス株式会社 第一営業部【担当:白木】

〒130 - 0022 東京都中央区日本橋室町4 - 3 - 9 華山ビル6F

電話 : 03 - 3278 - 5490(ダイヤルイン)

E-Mail : [info@gfi-biz.jp](mailto:info@gfi-biz.jp)

以上

---

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。

---